



◎酸性・中性・アルカリ性の水溶液

	酸性	中性	アルカリ性
リトマス紙	青色 → <input type="text"/> 赤色 → <input type="text"/>	青色 → <input type="text"/> 赤色 → <input type="text"/>	青色 → <input type="text"/> 赤色 → <input type="text"/>
BTB 液	<input type="text"/> 色	<input type="text"/> 色	<input type="text"/> 色
電流	流れ <input type="text"/> 。	流れるものと流れないものがある。	流れ <input type="text"/> 。
その他の性質	マグネシウムと反応し、気体(<input type="text"/>)が発生		フェノールフタレイン液を <input type="text"/> 色に変える。
例	塩酸、酢、炭酸水	食塩水、砂糖水	アンモニア水、石灰水

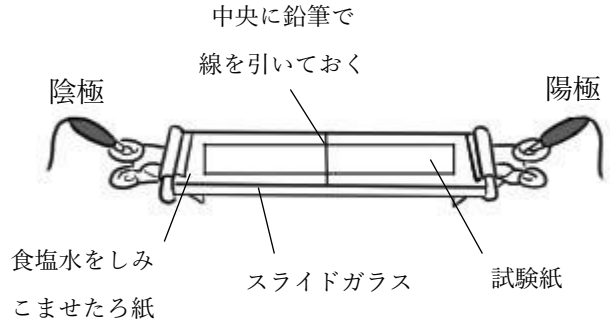
<input type="text"/>
<input type="text"/>

: 水溶液にしたときに、酸性を示す物質。

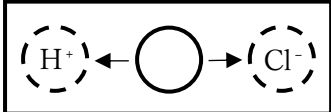
: 水溶液にしたときに、アルカリ性を示す物質。

◎酸性・アルカリ性の正体

- ① 右図のような装置をつくり、中央の線上にうすい塩酸をつける。クリップを電源装置につなぎ、電圧を加える。
- ② うすい水酸化ナトリウム水溶液で、①と同様に電圧を加える。



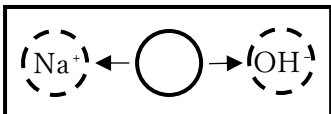
① 塩酸($\text{HCl} \rightarrow \text{H}^+ + \text{Cl}^-$)の pH 試験紙

陰極  陽極

塩酸は し、 H^+ と Cl^- に分かれる。pH 試験紙は 色になり、その点がだんだん 極側に広がった。

→ 酸性を示すのは の電気をもつ () である。

② 水酸化ナトリウム水溶液($\text{NaOH} \rightarrow \text{Na}^+ + \text{OH}^-$)の pH 試験紙

陰極  陽極

水酸化ナトリウムは し、 H^+ と OH^- に分かれる。pH 試験紙は 色になり、その点がだんだん 極側に広がった。

→ アルカリ性を示すのは の電気をもつ () である。